

## 平成26年度 行政評価事業別シート

	<b>実計対象</b>	<input type="checkbox"/>	<b>評価対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>新規</b>	<input type="checkbox"/>	<b>完了事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	千葉
	<b>全体計画</b>						<b>経費区分</b>		-		<b>内線</b>	3613
<b>事務事業名</b>	4248 児童センター管理事業											
<b>所 属</b>	300100 教育委員会事務局・学校教育課											
<b>施 策</b>	02020900 子育て環境の整備											
<b>予算科目</b>	<b>会計</b>	01 一般会計										
	<b>科目</b>	030206 民生費・児童福祉費・児童センター費										
	<b>事業</b>	020000 児童センター管理事業										
<b>事業目的</b>						<b>事業概要・効果</b>						
児童センターの維持管理、修繕、保守点検を行い、適正な施設の維持管理を図る。						適正な施設の維持管理を行うことで、安心・安全な児童健全育成を図る。						

**PLAN-DO**  
年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
平成24年度 実績	平成25年度 実績
	予算の範囲内で、児童センターの施設の修繕等を行った。 遊具の保守点検業務を委託した。
平成26年度 予定	平成27年度 予定
予算の範囲内で、児童センターの施設の修繕等を行ない、遊具等の保守点検業務の委託。	

指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度 目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度 目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度 目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成25年度 決 算	平成26年度 予 算
事業費		2,319	2,597
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	5	0
一般財源		2,314	2,597
人員数(人)	正規職員	0.7	0.7
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.3	0.3
人員コスト	正規職員	4,800.6	4,800.6
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	353.1	353.1
	計	5,153.7	5,153.7
市民一人当たりの経費		0.1	0.1
総額		7,472.7	7,750.7

(単位：千円)

平成25年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	1,535	燃料費 499,815円 電気料 400,512円 ガス料 30,366円 水道料148,310円 下水道使用料 128,430円 修繕料 326,897円
13節 委託費	64	遊具点検委託料 48,000円 シルバー人材センター委託料 15,673円
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	720	

(単位：千円)

平成26年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	1,742	燃料費523,000円 電気料483,000円 ガス料32,000円 水道料176,000円 下水道使用料154,000円 修繕料374,000円
13節 委託費	85	遊具点検委託料 60,000円 シルバー人材センター委託料 25,000円
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	770	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	安心・安全な児童健全育成事業を図るため、児童センターの適正な施設の維持管理が必要。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	大変有効
評価コメント	遊具の保守点検や施設の修繕等を行い、維持管理に努めた。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	施設の効率的な維持管理に努めた。	

振り返り（決算年度の取組み課題）
児童にとって安心安全な施設となるよう、適切な施設の維持管理に努めた。

## ACTION

## 1次評価

## 2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
施設の維持管理、修繕、遊具等の保守点検を適切に行い、安心・安全な児童健全育成を行っている。		児童にとって安心安全な施設となるよう、4センターの適切な施設維持管理ができた。	

## 外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	